

令和2年度 国語科

教科	国語	科目	国語総合	単位数	(2) 単位	年次	2 年次
使用教科書	高等学校新編国語総合 (第一学習社)						
副教材等	三回書き込み式標準漢字演習 (とうほう出版) カラー版新国語便覧 (第一学習社)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

2 年生では、1 年次の学習を踏まえて、さらに幅広く発展的な漢字と語彙、古典の知識を身につけます。物語、評論、随想から詩・俳句・短歌、新聞記事まで幅広い文章や韻文、古文を読む力をつけて欲しいと考えています。宿題(漢字ワーク・語句の意味調べ・内容理解プリント・古典文法プリントなど)は授業のベースとなる作業ですのできちんと取り組みましょう。授業についてはしっかりと説明を聞き指示に従ってください。授業内容が理解できたかどうかは発問に対する応答と提出物、定期テストで判断します。わからないことは、積極的に質問してください。

2 学習の到達目標

【現代文】

- ・文章の内容を自らの体験に引き付けて、正確に理解する。
- ・文章の行間を読む能力を高め、思考力・判断力を養う。
- ・課題やテーマに対する自分の考えをまとめ、発表する。

【古典・漢文】

- ・優れた古典の文章に触れることで、日本や中国の伝統と文化に対する理解を深める。
- ・文学史の流れを整理し、時代背景と合わせて理解する。
- ・言葉の成り立ちや生活における慣習が生まれた背景について説明し、感性を磨く。
- ・ものの見方、感じ方、考え方を広げ、思考力、想像力を身につける。

3 学習評価(評価基準と評価方法)

【現代文】

観 点	a:関心・意欲・ 態度	b:話す・ 聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観 点 の 趣 旨	・授業を集中して聞き、積極的に課題へ取り組み、現代文について自ら学ぶ意欲がある。	・作品の内容に合わせた発表ができる。	・作品の感想や意見を書くことができる。 ・作品(和歌等)を創作できる。	・正確に音読できる。 ・作品の表現に即して心情を理解できる。 ・筆者の主張や意見を論理的に理解できる。	・漢字検定3～準2級程度の読み書きできる。 ・現代文を理解するために必要な語句や文学史の知識を把握し、身につけられる。
評 価 方 法	・行動の観察(授業中の態度や発言など) ・提出物の点検	・行動の観察(授業中の発言や発表など)	・提出物の点検	・行動の観察(授業中の態度や発言など) ・提出物の点検 ・定期考査	・行動の観察(授業中の態度や発言など) ・提出物の点検 ・定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

【古典・漢文】

観 点	a:関心・意欲・ 態度	b:話す・ 聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観 点 の 趣 旨	・言語文化や伝統に対する関心を深め、言葉を大切に、進んで古典に親しもうとする。			・歴史的仮名遣いや昔の字体を理解し、正確に音読することができる。 ・漢文を性格に訓読することができる。 ・古典に表れた思想や感情を的確に読み取ることができる。	・古典の理解に役立てるための音声、文法、表記、語句、語彙、漢字などを理解し、知識を身につけている。 ・文学史の系統だった知識が身についている。
評 価 方 法	・行動の観察(授業中の態度や発言など)			・行動の観察(授業中の態度や発言など) ・提出物の点検 ・定期考査	・行動の観察(授業中の態度や発言など) ・提出物の点検 ・小テスト ・定期考査
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4 学習の活動

学 期	単 元 名	学 習 内 容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1	小説を読む	「羅生門」 ・近代の代表的な小説を読んで読解力を養う。 ・登場人物の性格、心理、行動を的確に読み取る。	○	○		○	○	a:教材に興味・関心を持ち、語句の読み方や意味を事前に調べ、理解に努めている。 b:作者や他の作品について知っていることを発表し、自分なりの感想を持つとともに他者の意見も真摯に理解しようとしている。 d:小説の舞台について把握し、下人の考えが老婆によってどう変化したかを理解している。 e:全文を正しく音読し、漢字や語句の意味を理解している。	行動の観察 提出物 定期考査

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1	随想を読む	「人はなぜ仕事をするのか」 ・論理的要素を持つ随想的に理解する。 ・仕事をするものの意味について主体的に考え、話し合う。	○		○	○	○	a: 教材に興味・関心を持ち、語句の読み方や意味を事前に調べ、理解に努めている。 c: 仕事をするものの意味について自分の身に引きつけて考え、意見が書ける。 d: 論理的な文章の構成を理解している。 e: 全文を正しく音読し、漢字や語句の意味を理解している。	行動の観察 提出物 定期考査
1	俳句を読む	手毬歌 ・俳句の理解力や鑑賞法を身につける。 ・感受性を磨く。	○			○		a: 教材に興味・関心を持ち、語句の意味等を授業中に調べ、作品の鑑賞に努めている。 d: リズムに注意し音読している。	行動の観察 提出物 定期考査
1	古典を読む	「竹取物語」 ・昔話としてなじみのある作品を読み、古典に親しむ。 ・登場人物の行動、心情を把握する。	○			○	○	a: 教材に興味・関心を持ち、語句の読み方や意味を事前に調べ、理解に努めている。 d: 内容を展開に即して理解している。 e: 全文を正しく音読し、古語の意味を理解している。	行動の観察 提出物 小テスト 定期考査
1	古典を読む	「伊勢物語」 ・歌物語を読んで、古文に親しむ。 ・登場人物の心情や行動を理解する。 ・和歌の役割を理解する。	○			○	○	a: 教材に興味・関心を持ち、語句の読み方や意味を事前に調べ、理解に努めている。 d: 内容を展開に即して理解している。 e: 歌物語の特徴を理解するとともに、全文を正しく音読し、古語の意味を理解している。	行動の観察 提出物 小テスト 定期考査

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
2	童話を読む	「よだかの星」 ・童話的な作品の鑑賞のしかたを身につける。 ・生きることに對する思いを深めて話し合う。	○	○		○	○	a: 教材に興味・関心を持ち、語句の読み方や意味を事前に調べ、理解に努めている。 b: 作者や他の作品について知っていることを発表できる。 d: 作品の主題や物語の展開、情景描写を的確にとらえ、比喩表現のおもしろさを理解している。 e: 全文を正しく音読し、漢字や語句の意味を理解している。	行動の観察 提出物 定期考査
2	評論文を読む	「イースター島になぜ森がないのか」 ・評論の読解方法を身につける。 ・生態系や自然破壊について認識を深める。	○		○	○	○	a: 教材に興味・関心を持ち、語句の読み方や意味を事前に調べ、理解に努めている。 c: 自然保護に関心を持ち、日常生活を書き出せる。 d: 論理的な文章展開の型を把握し、筆者の主張や問題の捉え方を理解している。 d: 全文を正しく音読し、難語や慣用句を理解している。	行動の観察 提出物 定期考査
2	古典の随筆を読む。	「枕草子」「徒然草」 ・随想を読んで、人間・社会などに対する作者の思想や感情を読み取る。 ・文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。	○			○	○	a: 教材に興味・関心を持ち、語句の読み方や意味を事前に調べ、理解に努めている。 d: 随筆に接し、内容について構成や展開に即して理解している。 e: 作品について文学史上の基本的な知識を持ち、全文を正しく音読し、古語の意味を理解している。	行動の観察 提出物 小テスト 定期考査

